

友 邦

『われわれは、自らの運命にめざめざる粗末の人物を尊重し、健明朗な未来社会の理想に邁進する。』
 『われわれは、民主主義の號を掲げるために、全株主を排斥し、日本國民とて公平な選挙を主張する。』
 『われわれは、科学技術の進歩と生産の増強をはかり健康な文化財を後世に遺す事都認に誓ふ。』
 『われわれは、全世界の人間がつてざりの「国際連帯」の義を遂げ、もつて世界平和と人類の福祉に寄与する。』

友愛20周年記念式典

平和

500名の同志集う

◆友愛○周年記念
 大友愛は、昨年より芳
 技探をして大会の盛りだ
 上げを図り、全縣の同志
 は、是れを以て、**直言**
 は、是れを以て、
 成功祈した。さて、その
 あつて、無事に成功して大会を終
 る。大友愛は、二十二年に
 本當の友愛として、社会に普遍
 を開けるものとなつた。故出陣
 一部会員、故力しき、匿名寄
 答会等の幾したの演説は、其に傳
 大友愛の、あつた。あつた。あ
 熱意、記念ハナ一の酒を飲め
 けるもの。誰しも感に
 動したるを思ふ。◆剣会に
 鳩蔵一郎生を前に推戴し、時
 代即応する新方針を打ち出し、
 真の人の行動を打ち出したの御
 きは、新しい時代の要求を表現し
 てる。また、時代活動をして
 る。常に新紀元へ向つての歩
 行は、しており、我々の組織を
 えて、常に新紀元体制を作
 られるものと思ふ。名称を改
 れ、新執行制も、世の流れに
 れ、本當の活動をしてから廣
 よした。◆かゝり、今回
 の退任役員は、八名を数える。
 一、前会長の長きにたる飯坂
 太田氏、そして深野眞一、岡
 郷を以てして退任した。岡郷
 氏は、東洋、土著、男、信
 州は、三國氏、四國の益と
 し、その名義も、明神登喜氏
 として九州の三松翁氏、いれ
 ば、友愛の世に歩を
 打つた方だ。友愛の世に歩を
 する。大友愛一度に、あつた
 殘念だが、一層衆化を進め
 る。大友愛に、新しい中核任
 員もいます。以上によ、活動
 の発展が、果実に表れて、
 います。その原因、社会体制の過
 な過ぎの故に、果実に表れて、
 かつたものと思われる。長田理事
 長の時は、永遠に活動する
 新精神も、それに伴ひ、新し
 い連の歴史を金庫に預け付け
 ればならぬ。方向も、自か
 ら組織化し、明日の方途は自
 主に開かれ、開明に、かつて
 進歩し、創造行なわれ、かつて
 進歩し、それが期待される。◆

友愛運動に一層の奮起を

雲「〇回會青年團會友會金大
會記式典は、友愛の日のメロデ
イと云ふ」聞開せし。五月四日
午後一時から席、門二ツ
ホールで行なわれ式典典義
長は、鳩山廣次郎は、余の全面の
代表、諸君、余の諸兄生約
五百が参加し、來てない篤大
なものとなつた。

司の開本三「幹事・東
に對する開會を宣せられた
君がが起ちあつた。引つゞき
綱領朗讀が行なわれ、参會者
が起し、耳をなむむ爲内に黒
田洋吾（東京生等）の力強い
声がきこまれた。

大華御會會長挨拶に立つた長
田正忠君（幹長）は、友愛連
動二〇年の歩を述べたに「力

に起し各代表、保留の
手の中とそれぞの代表が辯論
石橋義一幹任相附（會代理
から發言し副會長を贈られた。
連記記式典は、友愛の日のメロ
デイと云ふ」聞開せし。五月四
日午後一時から席、門二ツ
ホールで行なわれ式典典義
長は、鳩山廣次郎は、余の全面
の代表、諸君、余の諸兄生約
五百が参加し、來てない篤大
なものとなつた。

[illegible]

衆議院議長
中村 梅吉
110周年おめでとう
す。

誰れにも信望厚い

に唱へし。最後に会館理事長
員長土谷と会々、常任幹事、北
海道の今日の盛衰を友愛動
の明日から願ひて、力強い
進出した。この閉会の辞をもて
終した。

記念パーティー

記念式の後、会場を囲む教育
会館に移し、記念パーティーが
行なわれた。

二〇周年を契機に、屋敷の振興
するための切羽、諸計画を審議
決定するの目的の本会館は五月五日
朝から始まった。

飯沼氏の司会中藤原君（岡山支
部の指揮と資格審査委員）会告
（三木裕さん）部田支部に基
づいて、大の成立が宣言された。
つぎ、会館運営員長報告、早
稲田司君（司会）があり、
議院連出席行なわれ、議院には



私達の運動を、
らに罪惡を、
の「花開く
年になけれ
さる五月四、五、
六三日間をう
じ東京で開か
第二回大会に
いて、運動方
五の柱が確立
先生は、以前から鳩山憲夫の
後継者といわれたが、昨春
大務次官の職務にたいし、非
副社長就任を固辭し続け
その鳩山先が副社長を
受諾したことが、本連盟とわ
なげはな
たて待受けは、快挙とな
威一先先生は故一先先生の
長男といわれる、名門の家
に生れながら、決してえ
に生れながら、決してえ

先生に政界入りの望がなにも聞いりませんでした。先生とは何者で、たしかなこと、これほどの人材市街がつまて旅落つてはよくなく、各界からの度重なる勧誘があつて、先生といふより重く腰あげざるをえなかった。先生が今回、連盟の副会長と推されてゐるが、なかなか行かないとなつてゐる、生かぬ政治の世界に心を愛さずこゝにいらして。

最大の敵は目標は「日本の再生」である。先生はきびごとと言ひける。「物類を整齊する言はず民生活を破壊している。國民の義務を委ねたり、「日」早く安全を毎日せられてゐるうちにそのめはあらゆる。馬をつくる」と、日本でも所収の知能にわれ、稀にのみ財政通ではないのに、いかに期待できるのか。

私たちの「友愛青年連盟」は

たわけです。
現在、繁栄の中に人間疎外とい
うものが感じられます。私たちは
今こそ相互信頼と連帯感を必要と
しています。
皆さん、鳩山一郎先生の遺志を
つぎ、革会長を中心に友愛革命の
新しい意義づけをもって運動を進
めましょう。

生涯を閉じられ、日本と世界の政治や経済、社会情勢も大きく変わってきた。

しかし、いつの時代でも、いかなる場所でも、私達の友愛運動は地道に続けられてきました。ことしこそ、友愛結成二周年を機会に、地方の連携強化運動を飛躍的、確実な第一歩、今回の大会の新しい活力のなかで

化のための備が整
こたなく、つねに笑顔をたや
す、接する人をして必らず鳩山
党にしてしまふ。その反面、い
ずかの方で道を聞く意の堅い
ことは定評がある。先が東大
卒業後、大蔵省で働く道を通
りて親七光りで安きにいつて

「がある。現在の百円を新百円に切り替えるといふ、だれも手をつけたがらない。お仕事をやって、金銭が互いに一致結束し、円と他國の通貨との關係をもつて、きびきびといふは、政治的、経済的の手段から断る。」

關を祈ります。安里種子代
 安西愛子、安樂虎一、石井一、
 石井光次郎、石田博英、板井角馬
 井出一太郎、伊藤宗一郎、伊藤正
 義、植木光教、鶴沢義行、臼井莊
 一、内田不二夫、海野哲聖、江口
 淳、江崎真澄、大山良雄、尾形智

科委員會（委員長田中佐健君）一致が懇
哀から運動針、市民の悲鳴の場合
獲得しては、大会一致報告があつた。
大倉組員、大会決議について、起草委
員より報告された。

それぞれ承認された。

第三分科委員（委員長小紫祐壽西会議員）からは、事業計画予算、国際交流協賛について

議決された。

更に三島文義等において

第二分科委員（委員長長小紫祐壽西会議員）からは、事業計画予算、国際交流協賛について

議決された。

宮に「新日」イル
討議のあつた後、認
員會、委員長長尾
部、かに祖都活動、
の各議案、を所定
の討議の後、説
引きつて役員選舉委員會（委
員長長尾善房、那覇支部、から
昭和四十八年度の推せん員に
め、鳩山敏、副委員長をはじ
め、中央任委員長水田清成、
事務局次長渡辺文雄）との新聞
が承認され、本會を終了した。

木會義殿、開會式が行なわれ、水田清成中、常任幹事長をはじめ、新中央常任委員の紹介が行なはれた。また、本大会をもつて親交を結ぶ常任幹事諸兄の親睦の宴も等がなれた。第二(回復)会堂も同志会全国大会の準備を無終了した。

そこでわれわれは、一九七三年八月の國家記念日に反響の響きをもつ招待状をいし返します。マレーシヤには、日本の食糧増産を歓迎する旨の招待状を、数々差し出していますが、私達マレーシヤの若者は、同じアジアの兄弟として日本人に親しいを招待状に表現を持っています。

そこでわれわれは、日本常任幹

矩、與野誠亮、尾崎新次郎、小沢
辰男、越智通雄、小野田増太郎、
加藤六月、金田友成、唐沢俊二郎
川村劔子、菅野和太郎、岸信介、
久次米健太郎、鯨岡兵輔、倉石忠
雄、栗原祐幸、劍木弘弘、古池信
三、小泉純一郎、河本敏夫、古館
仁義、小白山秀晴、小山長規、小
山省二、坂田道太、迫木久壽、左

友愛精神は
革命に向って
力されること
オースト
青年連盟
ルドルフ

[illegible]

山下 元利

田十一郎、德永正利、永野鎮雄、
櫛齋渡、西岡武夫、西木まさ子、
西村英一、西村尚治、丹羽喬四郎
根本竜太郎、八田貞吉、原健三郎
原文兵衛、平泉渉、福田一、福田
起夫、福田篤泰、藤本孝雄、船田

嶋山肇先生はじめ全友愛の会員の皆さんに本日お招きいただいたことを感謝いたします。マレシ

原文兵衛、平泉涉、福田一、福田
起天、福田篤泰、藤本孝雄、船田
中、法腹晋作、細川護熙、前屋博
正木一作、増原恵吉、満洲益己、
三ツ林弥太郎、森本照夫、安井謙
安田貴六、山口敏夫、山下春江、

際交流活動の大切さに、最早く気づかれ、わが国の国際交流の先鞭を切られたことです。

第二の功績は、社会教育活動の中で、タフ一視されて来た政治教育

友愛運動は日本の青少年団体のためになる崇高で国際的な仕事であり、それが成功することによって、さらに活発な活動をつづけて行きたいと思っています。

旭山一郎先生が友愛青年同志会を結成されて以来、会員の方々がいく度かマレーシアを訪問して下さい、それにより両会の交流は活発に行なわれております。

さらに旭山藤会長がお元気に出席下さったことを嬉しく思います。

あの貧乏と虚脱と渾身の力で友愛革命という旗をかかげて、日本

和日柳右衛門 渡邊恒三
 財團法人鹿島平和研究所、財團
 法人世澤青少年交流協會、青振友
 愛山荘、北海道友愛山荘
 (五十音順・敬称略)

安西慶子、安樂虎一、石井一、
井光次郎、石田博英、板井角馬
出二太郎、伊藤宗一郎、伊藤正
榎木光教、鶴沢義行、臼井莊
、内田不二夫、海野哲聖、江口
江崎真澄、大山良雄、尾形智

安西慶子、安樂虎一、石井一、
井光次郎、石田博英、板井角馬
出二太郎、伊藤宗一郎、伊藤正
榎木光教、鶴沢義行、臼井莊
、内田不二夫、海野哲聖、江口
江崎真澄、大山良雄、尾形智

十一郎 德永正利、永野鎮雄、
 鶴渡、西岡武夫、西本まき子、
 村英一、西村尚治、丹羽喬四郎
 本重太郎、八田貞吉、原健三郎
 文兵衛、平泉渉、福田一、福田
 美、福田篤泰、藤本孝雄、船田

十一郎 德永正利、永野鎮雄、
 鶴渡、西岡武夫、西本まき子、
 村英一、西村尚治、丹羽喬四郎
 本重太郎、八田貞吉、原健三郎
 文兵衛、平泉渉、福田一、福田
 美、福田篤泰、藤本孝雄、船田

文兵衛、平泉夢、福田一、福田天、福田篤泰、藤本孝雄、船田照誓作、細川護熙、前屋博末一作、増原忠吉、満洲益己、ツ林弥太郎、森本照夫、安井謙田貴六、山口敏夫、山下春江、

文兵衛、平泉夢、福田一、福田天、福田篤泰、藤本孝雄、船田照誓作、細川護熙、前屋博末一作、増原忠吉、満洲益己、ツ林弥太郎、森本照夫、安井謙田貴六、山口敏夫、山下春江、

財團法人鹿島平和研究所、財團
「人世界」青少年交流協會、背振友
山莊、北海道友愛山莊
（五十音順・敬稱略）

財團法人鹿島平和研究所、財團
「人世界」青少年交流協會、背振友
山莊、北海道友愛山莊
（五十音順・敬稱略）

創造と連帯へ

大衆化促進を決定

名称改名問題も討議

第一分科委員は、五月五日午後一時より、東京都立大の田中義典氏が議長に選ばれ、書記は田中義典氏の諸君を伴って開会された。

付託事項は、第一分科委員と四十八年度運動方針について、第二分科委員の場を設けて、第三分科委員の場を設けて、第四分科委員の場を設けて、第五分科委員の場を設けて、第六分科委員の場を設けて、第七分科委員の場を設けて、第八分科委員の場を設けて、第九分科委員の場を設けて、第十分科委員の場を設けて、第十一分科委員の場を設けて、第十二分科委員の場を設けて、第十三分科委員の場を設けて、第十四分科委員の場を設けて、第十五分科委員の場を設けて、第十六分科委員の場を設けて、第十七分科委員の場を設けて、第十八分科委員の場を設けて、第十九分科委員の場を設けて、第二十分科委員の場を設けて、第二十一分科委員の場を設けて、第二十二分科委員の場を設けて、第二十三分科委員の場を設けて、第二十四分科委員の場を設けて、第二十五分科委員の場を設けて、第二十六分科委員の場を設けて、第二十七分科委員の場を設けて、第二十八分科委員の場を設けて、第二十九分科委員の場を設けて、第三十分科委員の場を設けて、第三十一分科委員の場を設けて、第三十二分科委員の場を設けて、第三十三分科委員の場を設けて、第三十四分科委員の場を設けて、第三十五分科委員の場を設けて、第三十六分科委員の場を設けて、第三十七分科委員の場を設けて、第三十八分科委員の場を設けて、第三十九分科委員の場を設けて、第四十分科委員の場を設けて、第四十一分科委員の場を設けて、第四十二分科委員の場を設けて、第四十三分科委員の場を設けて、第四十四分科委員の場を設けて、第四十五分科委員の場を設けて、第四十六分科委員の場を設けて、第四十七分科委員の場を設けて、第四十八分科委員の場を設けて、第四十九分科委員の場を設けて、第五十分科委員の場を設けて、第五十一分科委員の場を設けて、第五十二分科委員の場を設けて、第五十三分科委員の場を設けて、第五十四分科委員の場を設けて、第五十五分科委員の場を設けて、第五十六分科委員の場を設けて、第五十七分科委員の場を設けて、第五十八分科委員の場を設けて、第五十九分科委員の場を設けて、第六十分科委員の場を設けて、第六十一分科委員の場を設けて、第六十二分科委員の場を設けて、第六十三分科委員の場を設けて、第六十四分科委員の場を設けて、第六十五分科委員の場を設けて、第六十六分科委員の場を設けて、第六十七分科委員の場を設けて、第六十八分科委員の場を設けて、第六十九分科委員の場を設けて、第七十分科委員の場を設けて、第七十一分科委員の場を設けて、第七十二分科委員の場を設けて、第七十三分科委員の場を設けて、第七十四分科委員の場を設けて、第七十五分科委員の場を設けて、第七十六分科委員の場を設けて、第七十七分科委員の場を設けて、第七十八分科委員の場を設けて、第七十九分科委員の場を設けて、第八十分科委員の場を設けて、第八十一分科委員の場を設けて、第八十二分科委員の場を設けて、第八十三分科委員の場を設けて、第八十四分科委員の場を設けて、第八十五分科委員の場を設けて、第八十六分科委員の場を設けて、第八十七分科委員の場を設けて、第八十八分科委員の場を設けて、第八十九分科委員の場を設けて、第九十分科委員の場を設けて、第九十一分科委員の場を設けて、第九十二分科委員の場を設けて、第九十三分科委員の場を設けて、第九十四分科委員の場を設けて、第九十五分科委員の場を設けて、第九十六分科委員の場を設けて、第九十七分科委員の場を設けて、第九十八分科委員の場を設けて、第九十九分科委員の場を設けて、第一百分科委員の場を設けて、第一百一分科委員の場を設けて、第一百二分科委員の場を設けて、第一百十三分科委員の場を設けて、第一百十四分科委員の場を設けて、第一百十五分科委員の場を設けて、第一百十六分科委員の場を設けて、第一百十七分科委員の場を設けて、第一百十八分科委員の場を設けて、第一百十九分科委員の場を設けて、第一百二十分科委員の場を設けて、第一百二十一分科委員の場を設けて、第一百二十二分科委員の場を設けて、第一百二十三分科委員の場を設けて、第一百二十四分科委員の場を設けて、第一百二十五分科委員の場を設けて、第一百二十六分科委員の場を設けて、第一百二十七分科委員の場を設けて、第一百二十八分科委員の場を設けて、第一百二十九分科委員の場を設けて、第一百三十分科委員の場を設けて、第一百三十一分科委員の場を設けて、第一百三十二分科委員の場を設けて、第一百三十三分科委員の場を設けて、第一百三十四分科委員の場を設けて、第一百三十五分科委員の場を設けて、第一百三十六分科委員の場を設けて、第一百三十七分科委員の場を設けて、第一百三十八分科委員の場を設けて、第一百三十九分科委員の場を設けて、第一百四十分科委員の場を設けて、第一百四十一分科委員の場を設けて、第一百四十二分科委員の場を設けて、第一百四十三分科委員の場を設けて、第一百四十四分科委員の場を設けて、第一百四十五分科委員の場を設けて、第一百四十六分科委員の場を設けて、第一百四十七分科委員の場を設けて、第一百四十八分科委員の場を設けて、第一百四十九分科委員の場を設けて、第一百五十分科委員の場を設けて、第一百五十一分科委員の場を設けて、第一百五十二分科委員の場を設けて、第一百五十三分科委員の場を設けて、第一百五十四分科委員の場を設けて、第一百五十五分科委員の場を設けて、第一百五十六分科委員の場を設けて、第一百五十七分科委員の場を設けて、第一百五十八分科委員の場を設けて、第一百五十九分科委員の場を設けて、第一百六十分科委員の場を設けて、第一百六十一分科委員の場を設けて、第一百六十二分科委員の場を設けて、第一百六十三分科委員の場を設けて、第一百六十四分科委員の場を設けて、第一百六十五分科委員の場を設けて、第一百六十六分科委員の場を設けて、第一百六十七分科委員の場を設けて、第一百六十八分科委員の場を設けて、第一百六十九分科委員の場を設けて、第一百七十分科委員の場を設けて、第一百七十一分科委員の場を設けて、第一百七十二分科委員の場を設けて、第一百七十三分科委員の場を設けて、第一百七十四分科委員の場を設けて、第一百七十五分科委員の場を設けて、第一百七十六分科委員の場を設けて、第一百七十七分科委員の場を設けて、第一百七十八分科委員の場を設けて、第一百七十九分科委員の場を設けて、第一百八十分科委員の場を設けて、第一百八十一分科委員の場を設けて、第一百八十二分科委員の場を設けて、第一百八十三分科委員の場を設けて、第一百八十四分科委員の場を設けて、第一百八十五分科委員の場を設けて、第一百八十六分科委員の場を設けて、第一百八十七分科委員の場を設けて、第一百八十八分科委員の場を設けて、第一百八十九分科委員の場を設けて、第一百九十分科委員の場を設けて、第一百九十一分科委員の場を設けて、第一百九十二分科委員の場を設けて、第一百九十三分科委員の場を設けて、第一百九十四分科委員の場を設けて、第一百九十五分科委員の場を設けて、第一百九十六分科委員の場を設けて、第一百九十七分科委員の場を設けて、第一百九十八分科委員の場を設けて、第一百九十九分科委員の場を設けて、第二百分科委員の場を設けて、第二百一分科委員の場を設けて、第二百二分科委員の場を設けて、第二百三分科委員の場を設けて、第二百四分科委員の場を設けて、第二百五分科委員の場を設けて、第二百六分科委員の場を設けて、第二百七分科委員の場を設けて、第二百八分科委員の場を設けて、第二百九分科委員の場を設けて、第三百分科委員の場を設けて、第三百一分科委員の場を設けて、第三百二分科委員の場を設けて、第三百三分科委員の場を設けて、第三百四分科委員の場を設けて、第三百五分科委員の場を設けて、第三百六分科委員の場を設けて、第三百七分科委員の場を設けて、第三百八分科委員の場を設けて、第三百九分科委員の場を設けて、第四百分科委員の場を設けて、第四百一分科委員の場を設けて、第四百二分科委員の場を設けて、第四百三分科委員の場を設けて、第四百四分科委員の場を設けて、第四百五分科委員の場を設けて、第四百六分科委員の場を設けて、第四百七分科委員の場を設けて、第四百八分科委員の場を設けて、第四百九分科委員の場を設けて、第五百分科委員の場を設けて、第五百一分科委員の場を設けて、第五百二分科委員の場を設けて、第五百三分科委員の場を設けて、第五百四分科委員の場を設けて、第五百五分科委員の場を設けて、第五百六分科委員の場を設けて、第五百七分科委員の場を設けて、第五百八分科委員の場を設けて、第五百九分科委員の場を設けて、第六百分科委員の場を設けて、第六百分一分科委員の場を設けて、第六百分二分科委員の場を設けて、第六百分三分科委員の場を設けて、第六百分四分科委員の場を設けて、第六百分五分科委員の場を設けて、第六百分六分科委員の場を設けて、第六百分七分科委員の場を設けて、第六百分八分科委員の場を設けて、第六百分九分科委員の場を設けて、第七百分科委員の場を設けて、第七百分一分科委員の場を設けて、第七百分二分科委員の場を設けて、第七百分三分科委員の場を設けて、第七百分四分科委員の場を設けて、第七百分五分科委員の場を設けて、第七百分六分科委員の場を設けて、第七百分七分科委員の場を設けて、第七百分八分科委員の場を設けて、第七百分九分科委員の場を設けて、第八百分科委員の場を設けて、第八百分一分科委員の場を設けて、第八百分二分科委員の場を設けて、第八百分三分科委員の場を設けて、第八百分四分科委員の場を設けて、第八百分五分科委員の場を設けて、第八百分六分科委員の場を設けて、第八百分七分科委員の場を設けて、第八百分八分科委員の場を設けて、第八百分九分科委員の場を設けて、第九百分科委員の場を設けて、第九百分一分科委員の場を設けて、第九百分二分科委員の場を設けて、第九百分三分科委員の場を設けて、第九百分四分科委員の場を設けて、第九百分五分科委員の場を設けて、第九百分六分科委員の場を設けて、第九百分七分科委員の場を設けて、第九百分八分科委員の場を設けて、第九百分九分科委員の場を設けて、第一百百分科委員の場を設けて、第一百百分一分科委員の場を設けて、第一百百分二分科委員の場を設けて、第一百百分三分科委員の場を設けて、第一百百分四分科委員の場を設けて、第一百百分五分科委員の場を設けて、第一百百分六分科委員の場を設けて、第一百百分七分科委員の場を設けて、第一百百分八分科委員の場を設けて、第一百百分九分科委員の場を設けて、

第一分科委員

運動方針

運動方針については、五月五日午後一時より、東京都立大の田中義典氏が議長に選ばれ、書記は田中義典氏の諸君を伴って開会された。

第六分科委員

市民の憩いの場獲得

市民の憩いの場獲得については、五月五日午後一時より、東京都立大の田中義典氏が議長に選ばれ、書記は田中義典氏の諸君を伴って開会された。

第一分科委員

第一分科委員は、五月五日午後一時より、東京都立大の田中義典氏が議長に選ばれ、書記は田中義典氏の諸君を伴って開会された。

講演、音楽会に主力

交通遺児救済運動の要望も

第三分科委員は、五月五日午後一時より、東京都立大の田中義典氏が議長に選ばれ、書記は田中義典氏の諸君を伴って開会された。

第三分科委員

第三分科委員は、五月五日午後一時より、東京都立大の田中義典氏が議長に選ばれ、書記は田中義典氏の諸君を伴って開会された。

大会宣言

大会宣言は、五月五日午後一時より、東京都立大の田中義典氏が議長に選ばれ、書記は田中義典氏の諸君を伴って開会された。

名称変更を慎重審議

圧倒的多数で改名承認

第三分科委員は、五月五日午後一時より、東京都立大の田中義典氏が議長に選ばれ、書記は田中義典氏の諸君を伴って開会された。

第三分科委員

第三分科委員は、五月五日午後一時より、東京都立大の田中義典氏が議長に選ばれ、書記は田中義典氏の諸君を伴って開会された。

友愛20周年記念パーティー



友愛20周年記念パーティーの様子

友愛新聞を購読しよう

友愛新聞は、一北の友、南の友が語り合う。みんなが作り、みんなが主張する。正しい世界観を育み心豊かな青年を育てる。一明るい日本、平和な世界を建設する。

友愛の使命

自由のための革命が立往生、平等のための革命が失敗した後を受けて、今や国家と国家の間、階級と階級との間に橋梁を築き、もって彼らの全部に対して自由なる人間が四海同胞たることの福音を伝えるであらう。——故カレルギー名誉会長著「自由と人生」より

産業排水BOD処理装置

BOD: 10ppm ok

フェニックス循環式油濾過機

処理率98% (代理店募集中)

東邦物産株式会社

北都工業株式会社

電話 03-902-0255-8 番

代表取締役 平尾一夫

東京工芸社

優勝カップ・トロフィー・パッチ
メタル・旗・記念品
友愛の皆さんは格別に勉強します

文京区小石川三丁目三
TEL 03-3541-113

戦母の方々から重宝
 で綱領を朗読するよ
 言いつけられた。で
 「小さな胸」は響き
 た。そしてその式典
 家斉唱後、体を震わ
 がらどろろに就み終
 胸をなでおろした」
 黒田洋行君、立派
 たよ。

営 業 品 目	機械関係	システム開発、各種制 御器VTR、VCR、 システム設計、製作
	化成品関係	ビニール、ポリエチレ ン、プラスチック
	紙業関係	製袋、製函、紙工品、 包装紙、段ボール
	リプロ関係	写真寫、マイクロ、ト レース
	自動車関係	ホンダ